

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	8	1	基本事務事業名	元気なまちづくり活動支援事業補助金交付事務	事務事業名	元気なまちづくり活動支援事業補助金交付事務	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月2日		
	部局名	企画総務部		課名	まちづくり推進課	主務課長名	前田 拓朗	シート作成者名	近藤 明日香				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 27 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市元気なまちづくり活動支援事業補助金交付要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民が自主的に参画し、地域に貢献するためのまちづくり活動を企画・継続的に実施するまちづくり団体										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	まちづくり団体が、行政の補助に頼らずとも自身の経費で活動できるよう自立し、また、独創的・個性的なまちづくり活動の成果が、広く市民に還元されることにより、協働のまちづくりの推進を図ることを目的としています。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 地域活性化のために行う活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
② 自然環境向上に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
③ 子どもの健全育成に繋がる活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
④ 健康づくりの推進に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
⑤ 地域福祉の推進に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標					
		団体からの自主申請であるため、指標を設定できません。	団体	目標									
				実績	26	28							
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
	直接事業費			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算		備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		1,630 千円	2,250 千円	3,000 千円							
		一般財源		千円	千円	千円							
	計(A)		1,630 千円	2,250 千円	3,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,212 千円	0.200 人	1,191 千円	0.200 人	1,231 千円					
		会計年度任用職員職種											
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,842 千円		3,441 千円		4,231 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	まちづくり団体育成の観点から、必要な事業です。			○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある			○ 少ない	● 大きい				まちづくり団体育成の観点から、必要な事業です。	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ある	● ない			○ ない	● ある	○ ない	● ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ いる	● いない			○ ある	● ない	○ ある	● ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない	○ いる	● いない			
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる			財政基盤の弱いまちづくり団体の育成に対し有効な事業です。			○ いえない	● いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ する	● しない						○ いえない	● いえる	○ いえない	● いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ できない	● できる						○ する	● しない	○ する	● しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。								○ できない	● できる	○ できない	● できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている			まちづくり団体の育成という観点からは、当事業の寄与している部分が多分にあり、目標を達成しています。しかし、最終的に団体の自立を図るという観点からは、更に工夫が必要であると考えられます。			○ 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない						○ 目標に比べて劣っている				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している						○ あまり上がっていない				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している						○ 概ね達成している				
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当		補助金交付に係る事務について、担当者の事務軽減が図れるよう、検討を行う余地はあります。			○ 高い	● 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない					○ 高い	● 適当			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない					○ できる	● できない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない					○ ある	● できない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	3	A	4	4	4	4	A		
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
各まちづくり団体が、行政の補助に頼らずとも安定した資金を確保して活動できるよう、自立することを、最終的な目標の一つとしていますが、補助に依拠している部分が大きく、自立が進んでいないことが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	各まちづくり団体の資金面での自立に対する意識啓発を図ります。					地域に貢献するまちづくり活動に取組む団体の育成は、地域コミュニティの活性化に重要であることから、引き続き、まちづくり団体の活性化及び自立につながる取組の支援に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	2	基本事務事業名	地域で活躍するリーダー育成塾事業	事務事業名	地域で活躍するリーダー育成塾事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月2日			
	部局名	企画総務部		課名	まちづくり推進課		主務課長名	前田 拓朗		シート作成者名	近藤 明日香				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 28 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
	主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等								
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市リーダー育成塾 塾生											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	育成塾より巣立ったリーダーが活躍し、地域住民と協働して、主体的に地域の課題解決や活性化に取り組むことのできるまちづくりを推進します。										
			今年度	地域課題の解決に向けて必要な知識を学ぶとともに、市外のまちづくり団体等との交流を通じて、有機的なネットワークづくりを目指します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 地域課題の解決等の知識やノウハウを有する人材を招いた講座及び他地域のまちづくり団体との交流を通じて、地域で活躍する人材の育成を図ります。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標						
	塾生				人数	目標									
						実績									
	延べ参加人数				人数	目標	100	100	100						
						実績	0	0							
	子どもを対象とした活動				回	目標	4	4	4						
					実績	2	2								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費	
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源	15	千円	30	千円	407	千円							
		計(A)	15	千円	30	千円	407	千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,212	千円	0.200	人	1,191	千円	0.200	人	1,231	千円	
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		
全体事業費(A+B)			1,227	千円	1,221	千円	1,638	千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	コミュニティ活性化を図るため、中心となる人材の育成につながる事業は重要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域の課題解決に向けて、知識やノウハウを学ぶことができ、人材育成に有効な事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	地域課題の解決に向け、子どもたちに実践的学習の機会を設けており、概ね目的を達成していると考えられます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	知識を学ぶだけでなく、塾生同士や他のまちづくり団体との交流により、地域の活性化に向けた取組が期待できますが、塾生の増加には至っておらず、事業の改善の余地があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	地域で活躍できる人材を育成するため、幅広い年代の参加が得られるよう、実施方法等を見直す必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	現在の手段・方法等を見直し、幅広い世代の人たちが参加できる学びの機会を設けるなど、地域で活躍する人材の育成に努めます。					現在の実施方法等を検証し、引き続き、地域で活躍する人材の育成に努めます。				
委員会指摘事項											